

令和3年度第1回千葉市公園等活用事業者選定委員会議事録

1 日時：令和3年8月25日（火） 14時00分～15時50分

2 場所：千葉市議会棟3階 第4委員会室

3 出席者：

(1) 委員

朝倉 はるみ委員、池邊 このみ委員、鈴木 敦子委員、山崎 誠子委員、
吉村 類委員

(2) 事務局

竹本都市局次長、石橋公園緑地部長、小川緑政課長、緑政課職員 2名
橋本都市総務課長、須長都市総務課長補佐、都市総務課職員 2名

4 議題：

(1) 委員長及び副委員長の選出

(2) 民間事業者の募集及び選定基準に関する事項について

「千葉公園『賑わいエリア』『ドーム前広場』整備・運営事業」における設置等
予定者の募集

5 議事の概要：

(1) 委員長及び副委員長の選出

委員の互選により、朝倉委員が委員長に、山崎委員が副委員長に選任された。

(2) 民間事業者の募集及び選定基準に関する事項について

「千葉公園『賑わいエリア』『ドーム前広場』整備・運営事業」における特定建
築者の募集

評価基準書を除く、公募設置等指針 については、公開にて委員による審議を
行った。

意見反映については、委員長と事務局による調整とした。

評価基準書については、非公開にて委員による審議を行った。意見反映につい
ては、委員長と事務局による調整とした。

6 会議経過：

(1) 委員長及び副委員長の選出

鈴木委員より朝倉委員を委員長として推薦され、異議なく選任された。

朝倉委員長が山崎委員を副委員長に指名した。

(2) 民間事業者の募集及び選定基準に関する事項について

「千葉公園『賑わいエリア』『ドーム前広場』整備・運営事業」における設置等予定者の募集

ア 質疑応答

(ア) 好日亭が解体撤去も可とあるが、使用されているのか。

(回答) コスプレの撮影会などで使用されている。

(イ) 特定公園施設整備の国の補助率はどのようになっているか。

(回答) 市が整備に要する費用の1/2が補助となる。

(ウ) オープンスペースで有料イベントはできるものなのか。

(回答) 屋台村等、様々なやり方を期待できる。

(エ) ドーム前広場の園路部分も管理運営区域とするのか。

(回答) 管理運営区域とすることを求めるが、管理運営区域外とする提案も許容する。

イ 意見

(ア) 既存樹木が繁茂しすぎている。リニューアルは何十年に1度であり、樹木の更新、再生することも必要である明るく見通しの良い空間になれば、安全安心につながる。市が方針を示して進めるべき。

(イ) 法人県民税の滞納は要件に入れなくていいのか。

(ウ) 公募対象公園施設において任意提案の例示があった方がよいのでは

(エ) 芝生の管理は、事業者にとってかなりの負担である。通年緑に維持する芝生地について洋芝と限定しない方がよいのではないか。例えば、張替えや人工芝の選択があってもよいのでは。

(オ) 芝生と飲食だけでは目玉にならない。今公園に来ない人を来させるような、新たな感動や質の向上を図れるよう補強をお願いする。

(カ) YohaSなどの成功事例がある。地元企業が参入することを期待したい。

(キ) 20年間の管理を続けるのはリスク(大雨、デング熱、コロナ等)。市も柔軟な協力体制をとってほしい。

(ク) 20年間民間が稼ぎながら実施することになるので、柔軟な提案を受けられるようにしてもらいたい。

- (ケ) 公園のイメージチェンジを図るため公園名の変更の提案も受け入れられるようにするとよいと思う。
- (コ) 実施方針の評価内容について、施設管理運営計画等との差を明確に。”市内外から人を呼び込む”等の表記が繰り返しあり、似たような評価内容に感じる。
- (サ) 堅実性、継続性が重要。配点を高く。
- (シ) 価格面の努力も勘案すべき。配点を高く。
- (ス) ユニバーサルデザインは重要。配点を高く。